

運用報告書 (全体版)

D I A M高格付外債ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	D I A M高格付外債ファンド 「国際機関債」および「海外国債等」を実質的な主要投資対象とします。 国際機関債マザーファンド 「国際機関債」を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンドは、国際機関債マザーファンド受益証券を通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に、また直接「AAA格の海外国債等」に、それぞれ投資することにより、信用リスクを回避しつつ相対的に高い利回りと為替益の獲得をめざして運用を行います。 国際機関債マザーファンドは、主として新興国通貨建て国際機関債に投資します。これらの債券は新興国の通貨建てで発行されますが、その信用力は当該新興国ではなく発行体である国際機関に依存します。 「国債等」には、国債のほかソブリン債を含みます。 実質的な投資対象である国際機関債および国債は、当初組入時において最高位の信用格付であるAAA格（S & P社）／Aaa格（Moody's社）を取得している（ただし、両社が格付を付与している場合には、どちらか高い方の格付を基準）ものに限り、保有する債券の格付が格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。 国際機関債マザーファンド受益証券への投資を通じて投資する「AAA格の国際機関債」と、直接投資する「AAA格の海外国債等」の時価金額比率は、おおむね2：1程度とします。 実質的な投資対象通貨数は原則として6～10通貨程度とします。これら投資対象通貨の選定にあたっては、主に中短期的金利水準に着目しますが、流動性、投資通貨規制等も総合的に勘案します。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

愛称：トリプルエース

第154期	<決算日	2021年10月19日>
第155期	<決算日	2021年11月19日>
第156期	<決算日	2021年12月20日>
第157期	<決算日	2022年1月19日>
第158期	<決算日	2022年2月21日>
第159期	<決算日	2022年3月22日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M高格付外債ファンド」は、2022年3月22日に第159期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

DIAM高格付外債ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 %	債券先物率 %	純資産額 百万円
		(分配落)	税金 分	配 金			
第23作成期	130期(2019年10月21日)	円 4,151	円 25	% 0.6	% 95.4	% -	百万円 6,872
	131期(2019年11月19日)	4,167	25	1.0	94.7	-	6,845
	132期(2019年12月19日)	4,199	25	1.4	96.1	-	6,824
	133期(2020年1月20日)	4,267	25	2.2	95.9	-	6,880
	134期(2020年2月19日)	4,172	25	△1.6	96.7	-	6,642
	135期(2020年3月19日)	3,725	25	△10.1	96.2	-	5,837
第24作成期	136期(2020年4月20日)	3,594	25	△2.8	95.5	-	5,608
	137期(2020年5月19日)	3,662	20	2.4	95.9	-	5,709
	138期(2020年6月19日)	3,707	20	1.8	95.5	-	5,747
	139期(2020年7月20日)	3,712	20	0.7	94.9	-	5,723
	140期(2020年8月19日)	3,543	20	△4.0	94.3	-	5,422
	141期(2020年9月23日)	3,563	20	1.1	95.0	-	5,404
第25作成期	142期(2020年10月19日)	3,599	20	1.6	95.3	-	5,411
	143期(2020年11月19日)	3,637	20	1.6	96.7	-	5,397
	144期(2020年12月21日)	3,657	20	1.1	95.5	-	5,377
	145期(2021年1月19日)	3,685	20	1.3	96.4	-	5,380
	146期(2021年2月19日)	3,764	20	2.7	96.9	-	5,451
	147期(2021年3月19日)	3,785	20	1.1	96.5	-	5,430
第26作成期	148期(2021年4月19日)	3,734	20	△0.8	96.2	-	5,312
	149期(2021年5月19日)	3,767	20	1.4	96.0	-	5,346
	150期(2021年6月21日)	3,705	20	△1.1	95.0	-	5,233
	151期(2021年7月19日)	3,689	20	0.1	94.6	-	5,160
	152期(2021年8月19日)	3,685	20	0.4	94.5	-	5,100
	153期(2021年9月21日)	3,653	20	△0.3	94.6	-	4,998
第27作成期	154期(2021年10月19日)	3,755	20	3.3	94.6	-	5,061
	155期(2021年11月19日)	3,623	20	△3.0	95.2	-	4,782
	156期(2021年12月20日)	3,416	15	△5.3	94.3	-	4,445
	157期(2022年1月19日)	3,517	15	3.4	92.6	-	4,502
	158期(2022年2月21日)	3,568	15	1.9	96.3	-	4,501
	159期(2022年3月22日)	3,620	15	1.9	97.0	-	4,537

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		基 準 価 額	騰 落 率		
第 154 期	(期 首) 2021 年 9 月 21 日	円 3,653	% -	% 94.6	% -
	9 月 末	3,685	0.9	95.1	-
	(期 末) 2021 年 10 月 19 日	3,775	3.3	94.6	-
第 155 期	(期 首) 2021 年 10 月 19 日	3,755	-	94.6	-
	10 月 末	3,717	△1.0	95.8	-
	(期 末) 2021 年 11 月 19 日	3,643	△3.0	95.2	-
第 156 期	(期 首) 2021 年 11 月 19 日	3,623	-	95.2	-
	11 月 末	3,480	△3.9	95.6	-
	(期 末) 2021 年 12 月 20 日	3,431	△5.3	94.3	-
第 157 期	(期 首) 2021 年 12 月 20 日	3,416	-	94.3	-
	12 月 末	3,563	4.3	95.1	-
	(期 末) 2022 年 1 月 19 日	3,532	3.4	92.6	-
第 158 期	(期 首) 2022 年 1 月 19 日	3,517	-	92.6	-
	1 月 末	3,507	△0.3	92.1	-
	(期 末) 2022 年 2 月 21 日	3,583	1.9	96.3	-
第 159 期	(期 首) 2022 年 2 月 21 日	3,568	-	96.3	-
	2 月 末	3,507	△1.7	96.1	-
	(期 末) 2022 年 3 月 22 日	3,635	1.9	97.0	-

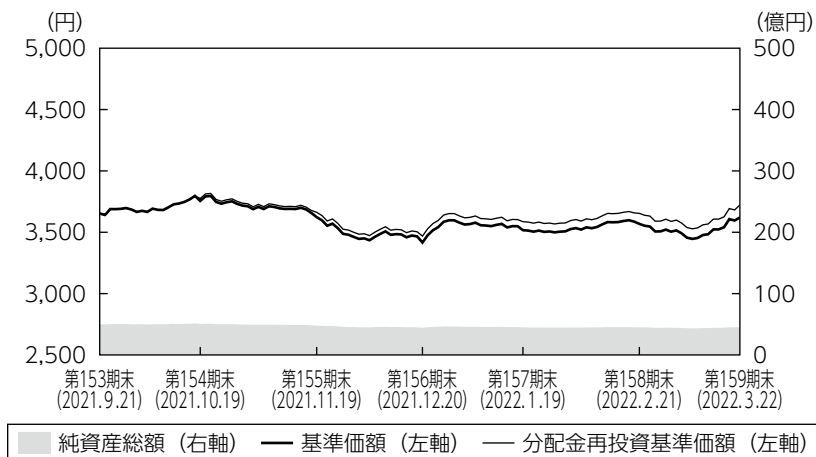
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■第154期～第159期の運用経過（2021年9月22日から2022年3月22日まで）

基準価額等の推移



第154期首： 3,653円
第159期末： 3,620円
（既払分配金100円）
騰落率： 1.9%
（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。多くの組入国の中央銀行が利上げを実施するなど、世界的に金融引き締めが進んだ中で、組入国の国債利回りが上昇（価格は下落）したことは基準価額の下落要因となりました。一方、日銀が緩和的な政策を継続する中で、内外の金融政策格差が意識されたことや、資源価格の高騰から日本の国際収支悪化が見込まれたことなどから、多くの組入通貨に対する円安が進んだことは基準価額の上昇要因となりました。

投資環境

債券市場では組入国の国債利回りが上昇しました。新型コロナウイルス禍からの回復途上にあって、世界的な労働力や資源需給の逼迫を背景に各国のインフレが加熱した中、多くの国の金融当局が金融引き締め政策を実施したことが主な上昇要因となりました。トルコでは、中央銀行がそうした高インフレ環境を無視した利下げを断行した結果、先行きのインフレ懸念が高まり、国債利回りは大きく上昇しました。

為替市場では、多くの通貨に対して円安が進行しました。日銀が大規模な金融緩和政策を堅持する中、多くの海外の中央銀行が量的緩和の縮小や利上げなどの金融引き締め措置を実施し、内外の金融政策格差が拡大したことが主な要因となりました。また、原油や天然ガスなどのエネルギー資源価格が高騰したことは、カナダドルなどの資源国通貨の押し上げ要因となりました。一方、トルコリラは、中央銀行の政策に対する不信感などから大きく下落しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

国際機関債マザーファンドを通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に純資産総額の3分の2程度を投資し、残りの3分の1程度は「AAA格の海外国債等」に投資しました。組入国については、金利水準等に鑑み、シンガポールを除外し、ニュージーランドと米国を新たに組入れました。

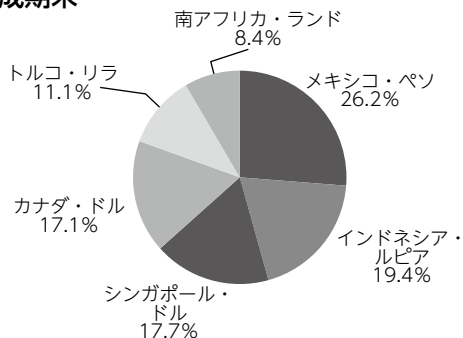
●国際機関債マザーファンド

各国の利回りの水準、新興国通貨建て国際機関債の流動性などを考慮し、メキシコペソ、トルコリラ、インドネシアルピア、南アフリカランド建債券に引き続き投資しました。一時、ロシアルーブル建の国際機関債への投資を行いました。ウクライナ情勢の緊迫化に伴い除外しました。

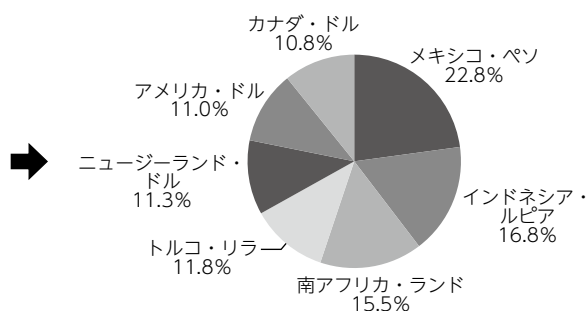
【運用状況】

○通貨別構成比

前作成期末



当作成期末



※比率は当ファンドが実質的に組入れている有価証券の評価額に対する割合です。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2021年9月22日 ～2021年10月19日	2021年10月20日 ～2021年11月19日	2021年11月20日 ～2021年12月20日	2021年12月21日 ～2022年1月19日	2022年1月20日 ～2022年2月21日	2022年2月22日 ～2022年3月22日
当期分配金（税引前）	20円	20円	15円	15円	15円	15円
対基準価額比率	0.53%	0.55%	0.44%	0.42%	0.42%	0.41%
当期の収益	17円	11円	10円	14円	14円	13円
当期の収益以外	2円	8円	4円	0円	0円	1円
翌期繰越分配対象額	130円	122円	117円	117円	116円	114円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、純資産総額に対して国際機関債マザーファンドと直接組入れる国債等が概ね2：1となるよう運用を行う方針です。なお、直接組入れる国債等については、金利水準および市場流動性などから適宜見直しをはかる方針です。中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

●国際機関債マザーファンド

世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などに鑑みながら組入対象については適宜見直しをはかり、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第154期～第159期 (2021年9月22日 ～2022年3月22日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	26円	
(投信会社)	(13)	(0.355)	
(販売会社)	(13)	(0.355)	
(受託会社)	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(0)	(0.011)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	27	0.751	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

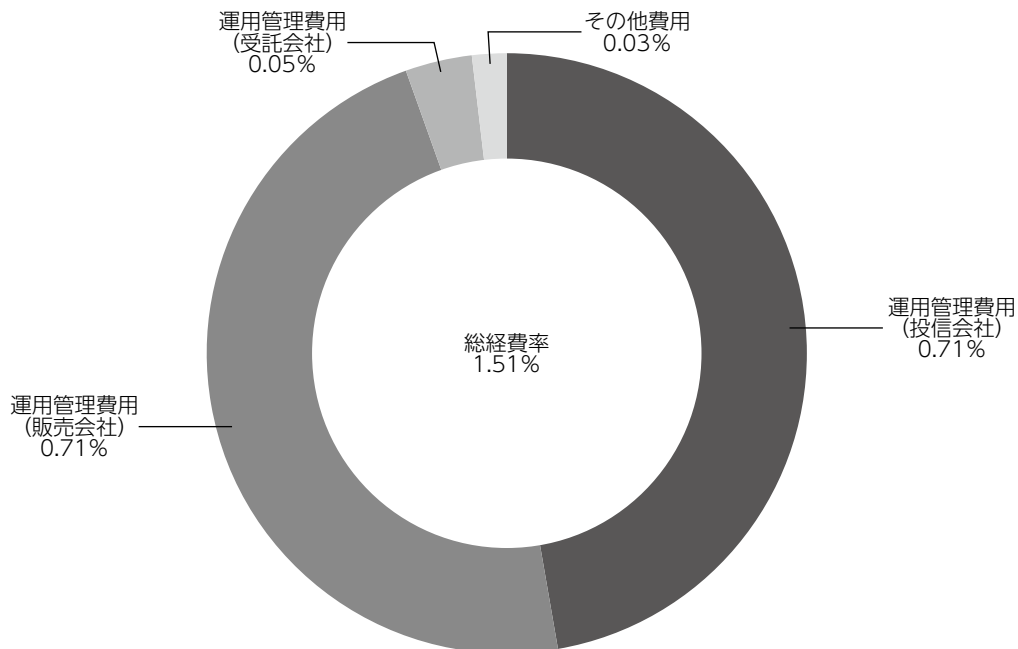
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.51%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2021年9月22日から2022年3月22日まで)
公社債

			第 154 期 ~ 第 159 期	
			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 4,837	千アメリカ・ドル 693 (-)
	カ ナ ダ	国 債 証 券	千カナダ・ドル -	千カナダ・ドル 4,289 (-)
	シ ン ガ ポ ー ル	国 債 証 券	千シンガポール・ドル -	千シンガポール・ドル 10,272 (-)
国	ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ニュージーランド・ドル 6,471	千ニュージーランド・ドル 384 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年9月22日から2022年3月22日まで)

	第 154 期 ~ 第 159 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国際機関債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 169,832	千円 231,000

■利害関係人との取引状況等 (2021年9月22日から2022年3月22日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	第 27 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 4,150	千アメリカ・ドル 4,042	千円 485,215	% 10.7	% -	% -	% 5.1	% 5.6
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 4,980	千カナダ・ドル 4,994	千円 475,764	10.5	-	-	-	10.5
ニュージーランド	千ニューージーランド・ドル 6,300	千ニューージーランド・ドル 6,017	千円 495,893	10.9	-	-	10.9	-
合 計	-	-	千円 1,456,873	32.1	-	-	16.0	16.1

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	第 27 作 成 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US T N/B 0.375 04/15/24	国 債 証 券	0.3750	2,000	1,926	231,283	2024/04/15
US T N/B 0.125 04/30/23	国 債 証 券	0.1250	2,150	2,115	253,932	2023/04/30
小 計	-	-	4,150	4,042	485,215	-
(カナダ)		%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	
CANADA 2.25 03/01/24	国 債 証 券	2.2500	2,780	2,793	266,048	2024/03/01
CANADA 1.75 03/01/23	国 債 証 券	1.7500	2,200	2,201	209,716	2023/03/01
小 計	-	-	4,980	4,994	475,764	-
(ニュージーランド)		%	千ニューージーランド・ドル	千ニューージーランド・ドル	千円	
NEW ZEALAND 0.5 05/15/24	国 債 証 券	0.5000	6,300	6,017	495,893	2024/05/15
小 計	-	-	6,300	6,017	495,893	-
合 計	-	-	-	-	1,456,873	-

(2) 親投資信託残高

	第26作成期末	第 27 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	2,375,802	2,205,969	3,029,678

<補足情報>

■国際機関債マザーファンドの組入資産の明細

下記は、国際機関債マザーファンド（2,205,969,797円）の内容です。

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	2022 年 3 月 22 日 現 在							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 101,000	千トルコ・リラ 63,946	千円 517,746	% 17.1	% -	% -	% 4.7	% 12.4
メキシコ	千メキシコ・ペソ 178,150	千メキシコ・ペソ 170,986	千円 1,005,586	33.2	-	-	9.1	24.1
インドネシア	千インドネシア・ルピア 85,300,000	千インドネシア・ルピア 87,898,510	千円 738,347	24.4	-	-	-	24.4
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 82,800	千南アフリカ・ランド 85,230	千円 683,548	22.6	-	-	16.0	6.5
合 計	-	-	千円 2,945,229	97.2	-	-	29.8	67.4

(注1) 邦貨換算金額は、2022年3月22日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、2022年3月22日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	2022 年 3 月 22 日 現 在					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
IFC 9.0 02/01/23	特 殊 債 券	9.0000	4,000	3,253	26,340	2023/02/01
EBRD 8.0 02/06/24	特 殊 債 券	8.0000	37,000	25,681	207,931	2024/02/06
EBRD 03/25/25	特 殊 債 券	0.0000	40,000	17,498	141,672	2025/03/25
EIB 09/05/22	特 殊 債 券	—	20,000	17,514	141,802	2022/09/05
小 計	—	—	101,000	63,946	517,746	—
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
EIB 5.5 01/23/23	特 殊 債 券	5.5000	102,000	99,154	583,135	2023/01/23
IFC 7.25 02/02/24	特 殊 債 券	7.2500	25,750	24,944	146,698	2024/02/02
EIB 4.25 06/19/24	特 殊 債 券	4.2500	31,000	28,172	165,687	2024/06/19
IADB 7.5 12/05/24	特 殊 債 券	7.5000	19,400	18,715	110,065	2024/12/05
小 計	—	—	178,150	170,986	1,005,586	—
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IADB 7.875 03/14/23	特 殊 債 券	7.8750	45,300,000	46,826,610	393,343	2023/03/14
IFC 8.0 10/09/23	特 殊 債 券	8.0000	10,000,000	10,504,000	88,233	2023/10/09
EBRD 6.45 12/13/22	特 殊 債 券	6.4500	30,000,000	30,567,900	256,770	2022/12/13
小 計	—	—	85,300,000	87,898,510	738,347	—
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EIB 8.375 07/29/22	特 殊 債 券	8.3750	24,500	24,702	198,116	2022/07/29
EIB 8.5 09/17/24	特 殊 債 券	8.5000	27,000	28,210	226,247	2024/09/17
EIB 8.125 12/21/26	特 殊 債 券	8.1250	31,300	32,317	259,184	2026/12/21
小 計	—	—	82,800	85,230	683,548	—
合 計	—	—	—	—	2,945,229	—

■投資信託財産の構成

2022年3月22日現在

項 目	第 27 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,456,873	% 31.9
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	3,029,678	66.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	82,928	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,569,480	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 作成期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2022年3月22日現在、1,463,835千円、32.0%、国際機関債マザーファンドは3,075,802千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年3月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=120.04円、1カナダ・ドル=95.25円、1ニュージーランド・ドル=82.41円、1トルコ・リラ=8.096円、1メキシコ・ペソ=5.881円、100インドネシア・ルピア=0.84円、1南アフリカ・ランド=8.02円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年10月19日)、(2021年11月19日)、(2021年12月20日)、(2022年1月19日)、(2022年2月21日)、(2022年3月22日)現在

項 目	第154期末	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末
(A) 資 産	5,111,153,614円	4,887,418,404円	4,585,848,063円	4,531,731,423円	4,537,185,413円	4,569,480,755円
コール・ローン等	106,774,442	62,804,817	21,944,710	68,340,587	80,610,549	28,905,887
公 社 債(評価額)	1,657,548,445	1,589,044,902	1,469,719,164	1,495,792,314	1,390,332,505	1,456,873,661
国 際 機 関 債 マザーファンド(評価額)	3,341,803,683	3,124,253,042	2,886,368,186	2,961,322,142	3,058,983,852	3,029,678,919
未 収 入 金	-	104,142,594	202,690,195	-	-	50,000,000
未 収 利 息	3,684,460	5,816,026	3,480,935	4,457,632	5,277,661	1,865,143
前 払 費 用	164,705	8,837	107,930	107,681	101,014	107,815
そ の 他 未 収 収 益	1,177,879	1,348,186	1,536,943	1,711,067	1,879,832	2,049,330
(B) 負 債	49,839,738	104,775,113	140,124,147	29,305,017	35,266,952	32,460,900
未 払 金	-	52,137,424	101,117,618	-	-	-
未 払 収 益 分 配 金	26,959,129	26,404,679	19,521,697	19,204,153	18,925,323	18,798,005
未 払 解 約 金	17,144,657	19,967,529	13,675,318	4,498,945	10,289,073	8,420,148
未 払 信 託 報 酬	5,722,020	6,250,261	5,795,402	5,588,315	6,037,858	5,230,018
そ の 他 未 払 費 用	13,932	15,220	14,112	13,604	14,698	12,729
(C) 純資産総額(A-B)	5,061,313,876	4,782,643,291	4,445,723,916	4,502,426,406	4,501,918,461	4,537,019,855
元 本	13,479,564,587	13,202,339,939	13,014,464,952	12,802,768,730	12,616,882,097	12,532,003,604
次 期 繰 越 損 益 金	△8,418,250,711	△8,419,696,648	△8,568,741,036	△8,300,342,324	△8,114,963,636	△7,994,983,749
(D) 受 益 権 総 口 数	13,479,564,587口	13,202,339,939口	13,014,464,952口	12,802,768,730口	12,616,882,097口	12,532,003,604口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,755円	3,623円	3,416円	3,517円	3,568円	3,620円

(注) 第153期末における元本額は13,684,160,162円、当作成期間(第154期~第159期)中における追加設定元本額は202,050,529円、同解約元本額は1,354,207,087円です。

■損益の状況

〔自 2021年 9月22日〕〔自 2021年10月20日〕〔自 2021年11月20日〕〔自 2021年12月21日〕〔自 2022年 1月20日〕〔自 2022年 2月22日〕
 至 2021年10月19日 至 2021年11月19日 至 2021年12月20日 至 2022年 1月19日 至 2022年 2月21日 至 2022年 3月22日

項 目	第 154 期	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期
(A) 配 当 等 収 益	3,101,549円	2,346,642円	1,682,023円	1,292,966円	1,353,689円	1,271,681円
受 取 利 息	2,899,612	2,178,029	1,495,187	1,122,646	1,185,966	1,103,649
そ の 他 収 益 金	202,765	170,027	187,845	171,196	168,760	168,315
支 払 利 息	△828	△1,414	△1,009	△876	△1,037	△283
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	167,258,500	△144,175,940	△244,960,520	152,003,193	88,515,922	88,227,423
売 買 益	177,350,051	2,270,373	3,415,916	161,719,148	107,061,548	99,388,751
売 買 損	△10,091,551	△146,446,313	△248,376,436	△9,715,955	△18,545,626	△11,161,328
(C) 信 託 報 酬 等	△5,780,780	△6,310,839	△5,870,317	△5,671,879	△6,099,025	△5,287,364
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	164,579,269	△148,140,137	△249,148,814	147,624,280	83,770,586	84,211,740
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△4,589,161,143	△4,343,099,033	△4,432,127,673	△4,598,445,026	△4,395,777,900	△4,293,518,909
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,966,709,708	△3,902,052,799	△3,867,942,852	△3,830,317,425	△3,784,030,999	△3,766,878,575
(配 当 等 相 当 額)	(179,867,214)	(172,593,411)	(159,561,857)	(151,066,280)	(147,702,856)	(145,718,406)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,146,576,922)	(△4,074,646,210)	(△4,027,504,709)	(△3,981,383,705)	(△3,931,733,855)	(△3,912,596,981)
(G) 合 計 (D + E + F)	△8,391,291,582	△8,393,291,969	△8,549,219,339	△8,281,138,171	△8,096,038,313	△7,976,185,744
(H) 収 益 分 配 金	△26,959,129	△26,404,679	△19,521,697	△19,204,153	△18,925,323	△18,798,005
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△8,418,250,711	△8,419,696,648	△8,568,741,036	△8,300,342,324	△8,114,963,636	△7,994,983,749
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,970,375,346	△3,912,803,880	△3,873,962,208	△3,831,546,519	△3,785,042,563	△3,768,919,724
(配 当 等 相 当 額)	(176,217,627)	(161,865,320)	(153,561,960)	(149,878,923)	(146,705,029)	(143,688,032)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,146,592,973)	(△4,074,669,200)	(△4,027,524,168)	(△3,981,425,442)	(△3,931,747,592)	(△3,912,607,756)
繰 越 損 益 金	△4,447,875,365	△4,506,892,768	△4,694,778,828	△4,468,795,805	△4,329,921,073	△4,226,064,025

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注 2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注 4) 分配金の計算過程

項 目	第 154 期	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期
(a) 経費控除後の配当等収益	23,293,491円	15,653,598円	13,502,341円	17,975,059円	17,913,759円	16,756,856円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	179,883,265	172,616,401	159,581,316	151,108,017	147,716,593	145,729,181
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	0	0	0	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	203,176,756	188,269,999	173,083,657	169,083,076	165,630,352	162,486,037
(f) 1万口当たり当期分配対象額	150.73	142.60	132.99	132.07	131.28	129.66
(g) 分 配 金	26,959,129	26,404,679	19,521,697	19,204,153	18,925,323	18,798,005
(h) 1万口当たり分配金	20	20	15	15	15	15

■分配金のお知らせ

決算期	第 154 期	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	15円	15円	15円	15円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

国際機関債マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日 2021年9月21日）

（計算期間 2020年9月24日～2021年9月21日）

国際機関債マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	「国際機関債」を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	期騰	落中率			
9期(2017年9月19日)	円 15,239	% 22.3	% 95.5	% -	百万円 8,253
10期(2018年9月19日)	11,200	△26.5	95.7	-	5,087
11期(2019年9月19日)	13,539	20.9	93.3	-	4,603
12期(2020年9月23日)	12,101	△10.6	94.6	-	3,532
13期(2021年9月21日)	13,738	13.5	94.4	-	3,263

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

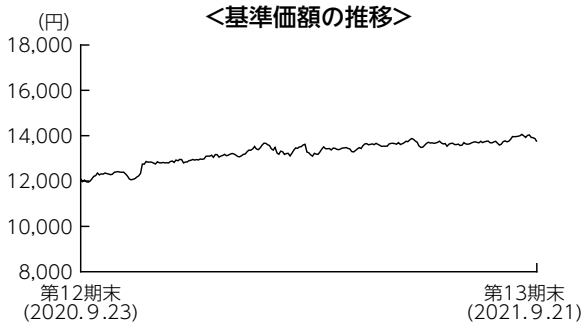
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債券組入比率	債券先物比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年 9 月23日	円 12,101	% -	% -	% 94.6	% -
9 月 末	11,995	△0.9		94.5	-
10 月 末	12,054	△0.4		96.3	-
11 月 末	12,809	5.9		95.8	-
12 月 末	13,100	8.3		95.2	-
2021年 1 月 末	13,173	8.9		95.6	-
2 月 末	13,240	9.4		96.6	-
3 月 末	13,285	9.8		96.3	-
4 月 末	13,472	11.3		95.6	-
5 月 末	13,665	12.9		95.0	-
6 月 末	13,663	12.9		94.3	-
7 月 末	13,679	13.0		94.4	-
8 月 末	13,839	14.4		93.7	-
(期 末) 2021年 9 月21日	13,738	13.5		94.4	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2020年9月24日から2021年9月21日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は13,738円となり、前期末比で13.5%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

世界の主要国における新型コロナウイルスワクチンの開発および接種の進展などを受けて世界経済の先行きに対して楽観的な見方が広がり、多くの組入通貨が対円で上昇したことなどは基準価額の上昇要因となりました。一方、経済正常化の動きに伴う物価上昇圧力の高まりなどを受けた一部の投資国において、国債利回りが上昇（価格は下落）したことは、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

債券市場はまちまちの動きとなりました。メキシコでは期の後半にかけて、物価上昇圧力の高まりを背景に複数回にわたって利上げが実施されたことなどから、トルコでは金融政策の先行き不透明感の高まりなどから、残存2年程度の国債利回りは上昇しました。一方、インドネシアでは、中央銀行が景気支援を重視するハト派的な姿勢を堅持したことなどを背景に、残存2年程度の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

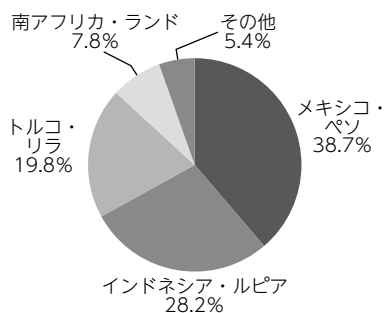
為替市場では、新型コロナウイルスワクチンの開発および接種が先進国を中心に進展する中で、世界経済の先行きに対して楽観的な見方が強まり、投資家のリスク選好が強まったことなどから、メキシコペソ、インドネシアルピア、南アフリカランドが対円で上昇しました。一方、トルコリラは、市場からの信任の厚かった中央銀行総裁が同国の大統領によって突如解任され、金融政策の先行き不透明感が大きく高まったことなどが嫌気され、大幅に下落しました。

ポートフォリオについて

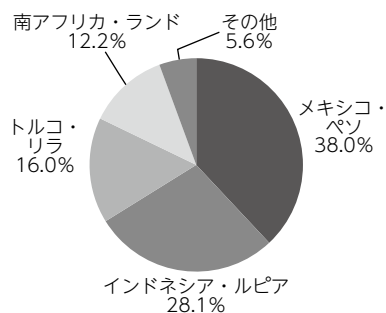
各国の利回りの水準、新興国通貨建て国際機関債の流動性などを考慮し、メキシコペソ、トルコリラ、インドネシアルピア、南アフリカランド建債券に引き続き投資しました。

【運用状況】

○通貨別構成比 期首（前期末）



期末



※ 1 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※ 2 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

今後の運用方針

世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などに鑑みながら組入対象については適宜見直しを計り、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	2円	0.016%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合 計	2	0.016	
期中の平均基準価額は13,262円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2020年9月24日から2021年9月21日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ -	千トルコ・リラ -(10,000)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 48,766	千メキシコ・ペソ 95,521 (-)
国	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 10,847,000	千インドネシア・ルピア 30,178,900 (-)
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 22,844	千南アフリカ・ランド 6,048 (5,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年9月24日から2021年9月21日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ 43,500	千トルコ・リラ 41,333	千円 522,540	% 16.0	% -	% -	% -	% 16.0
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 227,150	千メキシコ・ペソ 227,680	千円 1,240,905	38.0	-	-	7.7	30.3
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 115,300,000	千インドネシア・ルピア 119,249,745	千円 918,223	28.1	-	-	2.5	25.6
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 51,500	千南アフリカ・ランド 53,921	千円 399,021	12.2	-	-	6.5	5.7
合 計	-	-	千円 3,080,689	94.4	-	-	16.7	77.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
EIB 09/05/22	特 殊 債 券	-	20,000	17,507	221,323	2022/09/05
IADB 26.5 10/25/21	特 殊 債 券	26.5000	23,500	23,826	301,216	2021/10/25
小 計	-	-	43,500	41,333	522,540	-
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
EIB 7.625 01/12/22	特 殊 債 券	7.6250	40,000	40,368	220,013	2022/01/12
EIB 5.5 01/23/23	特 殊 債 券	5.5000	142,000	141,346	770,368	2023/01/23
IFC 7.25 02/02/24	特 殊 債 券	7.2500	25,750	26,234	142,981	2024/02/02
IADB 7.5 12/05/24	特 殊 債 券	7.5000	19,400	19,731	107,541	2024/12/05
小 計	-	-	227,150	227,680	1,240,905	-
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IADB 7.875 03/14/23	特 殊 債 券	7.8750	45,300,000	47,639,745	366,826	2023/03/14
EIB 5.2 03/01/22	特 殊 債 券	5.2000	30,000,000	30,142,500	232,097	2022/03/01
IFC 8.0 10/09/23	特 殊 債 券	8.0000	10,000,000	10,665,000	82,120	2023/10/09
EBRD 6.45 12/13/22	特 殊 債 券	6.4500	30,000,000	30,802,500	237,179	2022/12/13
小 計	-	-	115,300,000	119,249,745	918,223	-
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EIB 8.375 07/29/22	特 殊 債 券	8.3750	24,500	25,134	185,992	2022/07/29
EIB 8.5 09/17/24	特 殊 債 券	8.5000	27,000	28,787	213,028	2024/09/17
小 計	-	-	51,500	53,921	399,021	-
合 計	-	-	-	-	3,080,689	-

■投資信託財産の構成

2021年9月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,080,689	% 94.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	183,241	5.6
投 資 信 託 財 産 総 額	3,263,930	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,259,314千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年9月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.57円、1トルコ・リラ=12.642円、1メキシコ・ペソ=5.45円、100インドネシア・ルピア=0.77円、1南アフリカ・ランド=7.40円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年9月21日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,263,930,569円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	21,708,961
公 社 債(評価額)	3,080,689,229
未 収 利 息	160,228,811
前 払 費 用	1,303,568
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,263,930,569
元 本	2,375,802,420
次 期 繰 越 損 益 金	888,128,149
(D) 受 益 権 総 口 数	2,375,802,420口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,738円

(注1) 期首元本額 2,919,193,566円
追加設定元本額 4,539,609円
一部解約元本額 547,930,755円

(注2) 期末における元本の内訳
D I A M高格付外債ファンド 2,375,802,420円
期末元本合計 2,375,802,420円

■損益の状況

当期 自2020年9月24日 至2021年9月21日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	306,879,835円
受 取 利 息	306,880,953
支 払 利 息	△1,118
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	148,959,437
売 買 益	296,114,498
売 買 損	△147,155,061
(C) そ の 他 費 用	△553,580
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	455,285,692
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	613,451,311
(F) 解 約 差 損 益 金	△182,069,245
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,460,391
(H) 合 計(D+E+F+G)	888,128,149
次 期 繰 越 損 益 金(H)	888,128,149

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。